



結びの3学期、輝く春を目指して



新年あけましておめでとうございます。冬休みを終え、校舎に生徒たちの明るい声が戻ってきました。いよいよ令和7年度の締めくくりとなる第3学期のスタートです。

3学期は、わずか3ヶ月という短い期間ですが、1年間の「学習のまとめ」を行うと同時に、次なるステップへの「準備期間」としての重要な意味をもちます。1・2年生にとっては、今の学級での絆を深めながら、4月からの進級を見据えて自立心を養う時です。そして3年生にとっては、義務教育の集大成として、自らの進路を切り拓く正念場となります。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、一日はあっという間に過ぎ去ります。生徒たちが一日一日を大切に過ごし、自信をもって進級・進学の日を迎えるよう、教職員一同、全力で支援してまいります。

保護者の皆様におかれましては、今学期も本校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



～3学期始業式 代表者作文発表～

「2年生になるための3学期」 1年1部 三井 翠月さん

私は、3学期に頑張りたいことがあります。

1つ目は、学習です。私は、1、2学期の期末テストで悔しい思いをしました。私は勉強が嫌いなわけではありません。めんどうくさいというだけでほぼやっていました。それはテスト前も同じで、勉強しなきやと思いながらゲームをしていました。授業で理解できていたので、大丈夫かなと思っていました。でも、当然の如くテストは私にとって良い結果ではありませんでした。自業自得ですが、とても悔しかったです。でも、時間が経つと悔しい気持ちが薄れていきました。3学期は復習内容を決めて取り組み、学習時間を確保して頑張りたいです。

2つ目は、部活動です。私は吹奏楽部に入っています。1月にはアンサンブルコンテストがあり、私は1年生の金管楽器メンバーで練習をしています。今はみんなで合わせる練習を主にやっています。自分が思うように吹けなかったりして、みんなに迷惑をかけてしまうこともあります。それでも、私が入部した理由もある先輩たちのようなカッコいい演奏ができるよう、家でも自主練習を欠かさずに行いたいです。アンサンブルコンテストまであと数日しかありませんが、良い結果を残せるように基礎を大事にし、メンバーと心を1つにして練習していきたいです。

私は4月になると先輩と呼ばれる立場になります。先輩として恥ずかしくないような人になるために、自分の生活も見直して、3学期は主にこの2つを頑張って行きたいです。

「今後に向けて」 2年4部 五味 舞大郎さん

私は、この3学期に頑張りたいことが2つあります。

1つ目は、勉強面です。私は、これまで日々の学習でできる限りのことを行ってきました。しかしながら、前回の2学期期末テストでは、それより前のテストに比べて自分が納得のいくような結果ではありませんでした。振り返ると、過去のテスト期間よりも勉強時間が少なくなっていたようにも感じます。また、苦手な部分の克服もおろそかでした。

これからは、受験勉強が始まる時期になります。これらの点を踏まえて私は、より前もって勉強をし、日々の努力を積み重ねていくことが大事だと感じています。

2つ目は、生徒会です。私は、新たに生徒会役員として、今後学校を引っ張っていく立場となります。しかし、まだ私は、全くもって未熟者であり、自分自身としても、不安なことばかりです。4月からは最高学年となります。全校の皆さんことを第一に考えて活動していくうえでも、まずはしっかりとわからないことは先生や先輩方に聞くなどして教えてもらい、しっかり学ぶようにしたいです。そして、このようなことを3学期のうちにやっておくことで、今後の生徒会のためはもちろん、自分自身のコミュニケーション能力や、積極的によく聞く力が強まると思いました。

この2つを特に重点的に3学期は積極的に努力していきたいです。

「3学期の決意」 3年4部 前島 亘陽さん

中学校生活最後の3学期を迎える、卒業と高校受験がいよいよ現実のものとして感じられるようになりました。3年間通ってきたこの学校で過ごす日々も残りわずかとなり、1日1日の大切さを改めて実感しています。この3学期は、これまでの中学校生活を振り返りながら、次の進路へ向けて自分を成長させる期間にしたいと考えています。クラスで過ごす時間もあとわずかです。毎日当たり前のように過ごしてきた教室での時間や友達との何気ない会話、行事に向けて協力した経験は今ではかけがえのない思い出となっています。3学期はクラスの仲間一人ひとりへの感謝の気持ちを忘れず、最後まで良い雰囲気で過ごせるよう心がけていきたいです。そして卒業の日にはこのクラスで過ごせてよかったと心から思えるようにしたいです。

高校受験は自分の将来を左右する大きな挑戦です。不安や緊張を感じることもありますが、わからないことをそのままにせず、確実に力を身に付けていきたいです。また、家族や友達、先生方に支えられていることへの感謝を忘れず、目標に向かって頑張りたいです。また、これまでの部活動での時間を通して仲間と支え合うことの大切さを学びました。多くを語らなくてもお互いに理解しあい、励まし合える関係の大切さは、これから的生活の中でも忘れずにいたいです。これまで関わってくださった先生方には、僕たちの学校生活を支えていただいたことに感謝しています。日々の授業や学校行事を通して、僕たちが落ち着いて学校生活を送れるように見守ってくださいました。進路について考える際にはいろいろな情報を教えてください、悩んでいる僕にアドバイスをしてくれたおかげで希望進路を明確にすすることができました。残りの学校生活では、先生方への感謝の気持ちを忘れず、規則や時間を守り、責任ある行動を心がけて、その思いを伝えていきたいです。

中学校生活、最後の3学期はこれまでの学びや経験を次へとつなげる大切な時間です。卒業を迎えることへの寂しさもありますが、それ以上に新しい道へ進むことへの期待を感じています。友達や先生方との別れを大切に受け止め、1日1日を悔いの残らないように過ごしていきたいです。

3学期始業式 校長講話

皆さん、おはようございます。そして、新年おめでとうございます。

皆さんとともに、新しい年令和8年、西暦2026年を迎えたことに改めて感謝いたします。全校の皆さん、今年もどうぞよろしくお願いいいたします。

先ほどは、3人の代表の皆さんから、3学期の決意を聞かせてもらいました。3人とも、4月以降の自分の生き方を見据えたうえで、3学期の生活に対して強い決意をもっていることが伝わってきて、とても頼もしい

ですね。3人の皆さんありがとうございました。2学期終業式で、「1月1日の朝、今年はこのことを頑張ろう！と計画を立て、向上心をもって1年をスタートしていけたら想像以上に素敵な1年になるかもしれません」と皆さんに伝えました。みなさんは、どんな目標や計画を立てましたか？よく夢や目標の実現には、それを言語化して周囲の人に伝えると極めて効果的であると言われています。まだ言語化していない人は、なんとなくこうしたい、こうしてみたいと思っていることを書き出してみましょう。曖昧な感情やビジョンが明確になって、具体的な行動につながりやすくなるそうです。また、周囲の人に宣言することで、行動の原動力となったり同じ志をもつ人と繋がったりすることもあるようです。アップデートしたい自分の姿に向かって、気持ち新たに私も含めみんなで再出発していきましょう。

さて、今年は午年です。今日は、3学期の始業式に合わせて、馬に関わるお話をしてみたいと思います。まず皆さん、こちらの絵を見たことがありますか？

見たことがある人は手を挙げてみてください。

やはり多くの人が見たことがありますね。

それでは、この絵に描かれている人物は誰ですか？

当てませんから、分かる人は手を挙げてください。

ありがとうございます。これも大勢知っていますね。そうです。フランス革命にも大いに関わりのあるナポレオン1世です。「余の辞書に不可能という言葉はない」という名言でも有名ですね。

それでは、次に・・・、今日は、ナポレオンが乗っている馬に注目してみたいと思います。この馬は、実在した馬なのですが、この馬の名前を知っている人はどれくらいいるでしょうか？知っている人は手を挙げてみてください。ありがとうございます。

やはり、知っている人は少ないですね。この馬は「マレンゴ」と名付けられていたそうです。

教科書や資料集にも登場する有名なこの絵ですが、ナポレオンは知っていても一緒に描かれている馬について知っている人はとても少ないのでしょうか。試しに皆さんの家族にこの絵を見せながら聞いてみてください。もし知っていたら、かなり深く勉強しているすごい方だと思います。ちなみに先生は、この冬休み中に年賀状を作成しようとしてあれっ？！と思い調べてみて初めて知りました。大学まで卒業し、中学校的先生としても社会科の授業で何度もこの絵を見てきたにも関わらず、なのです。そして、午年も今まで何回経験してきたことでしょうか。

にわかに勉強して得た知識から、少し皆さんに紹介します。この馬は、アラブ種という種類で、やや小さめの種類だったそうです。ところが、伝説があります。約130kmの道のりをたった5時間で走り切ったとか、フランスのパリからロシアのモスクワまで約5600kmを、ナポレオンを運んだとか・・・本当かどうかは皆さんの研究に任せたいと思います。そして、芦毛と呼ばれるやや白っぽい馬だったようですが、芦毛は目立ってしまって本来戦いには不向きなのだそうです。ところがナポレオンは芦毛のマレンゴを好んだそうです。戦場においても、とても落ち着いた馬で銃声などでも驚かず、そして、とても従順な馬であったと言われています。

もう一つ、このマレンゴですが、1831年に亡くなっています。馬としては長寿の38歳だったそうです。亡くなったあと、現在イギリスの国立陸軍博物館で骨格標本として展示されているそうです。なんと、骨格標本とはいえ、実物に会えるのですね。イギリスに旅行に行ったら見てみたいものが、また一つ増えました。でも、なぜ200年以上も前の馬の話を持ち出したのか・・・。



「知っている」ことの、その先へ

有名な絵画に隠された馬の物語。

一つのことを知ったとき、世界は少しだけ違って見えます。
学びとは、その連続です。

これから時代は変化が激しく、予測が困難で何が起こるか分からない、今まで誰も経験したことのない課題に立ち向かっていく時代に突入してきています。誰も経験したことがない課題ですから、誰も正解なんて知らないわけです。自分たちで考え、みんなのもっている知恵や技術を集めて、失敗を恐れずチャレンジして行くしかないです。そんな時代に必要なことは、常にアップデートを続けること、学び続けることです。普段、何気なく見ているたくさんの資料や教材も、本気で注目して見直してみると探究してみたくなることがたくさんあるのだなと改めて思いました。そして、自分の注意力というか観察力の低さも痛感したところです。

さあ、3学期が始まります。今この瞬間も含めて、皆さんの未来につながる3学期です。自分の行動に責任をもち、3学期も挨拶や歌声の響く素晴らしい富士見中学校を皆でつくっていきましょう。

【3学期の主な行事】

- ◆ 2月 9日（月） 前期選抜（3年） 雪山ワークチャレンジ体験（1、2年）
- ◆ 2月12日（木） 3学期期末テスト 3年総合テスト⑥
13日（金） 3学期期末テスト 3年総合テスト⑥
- ◆ 2月19日（木） 参観日 後期PTA総会
- ◆ 3月10日（火） 後期選抜①（3年）、バスケットボールクラスマッチ（1、2年）
11日（水） 後期選抜②（3年）
- ◆ 3月12日（木） バスケットボールクラスマッチ（3年）
- ◆ 3月16日（月） 白鈴会入会式（3年）
- ◆ 3月17日（火） 3学期終業式
- ◆ 3月18日（水） 卒業証書授与式
- ◆ 3月19日（木）～ 学年末休業
- ◆ 3月27日（金） 新年度準備（新2、3年生登校）

【連絡】

◆完全下校について

- ・1月30日（金）まで、完全下校は16：30となります。天候によっては、帰宅時が暗いことや、降雪も予想されます。ご心配な家庭は、お迎えをお願いします。
- ・2月2日（月）～2月27日（金）の完全下校は16：45です。また、3月2日（月）より完全下校は17：40となります。

